2025

何かをつくりたい。その気持ちに素直になろう。

何をつくるか。どうつくるか。答えはひとつじゃない。正解もない。

気持ちが大きく動く、何かを見つけよう。

それがきっと、自分らしさの手がかり。自分だけの表現になる。

何かをつくりたい。その気持ちに素直になろう。

何をつくるか。どうつくるか。

答えはひとつじゃないし、正解もない。

ーから学んで、いろんなことを知って、

気持ちが大きく動く、何かを見つけよう。

それがきっと、自分らしさの手がかり。

自分だけの表現になる。

つくりたいを、つくればいい。



絵画コース



PAINTING



油彩　アクリル　テンペラ　ミクストメディア　ドローイング　インスタレーション





SCULPTURE

彫刻コース

塑造　石彫　木彫　金属彫刻　陶造形　ガラス　現代美術





織り　染め　ファッション　インテリア　ファブリックアート　編み

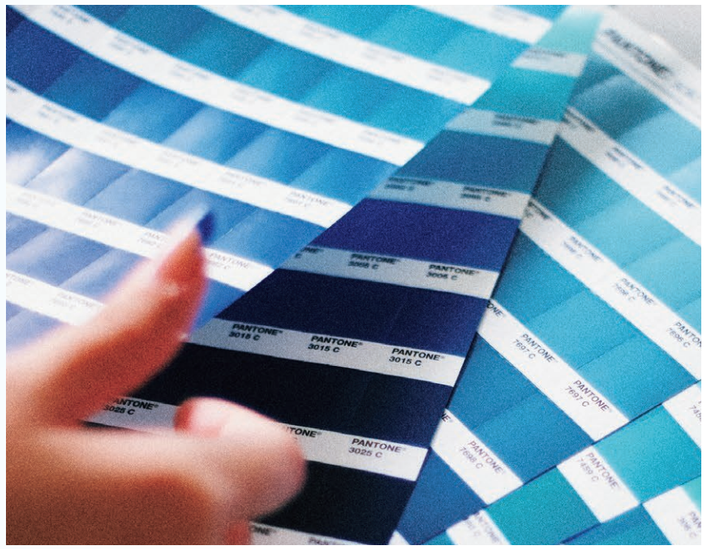




プロダクトデザインコース

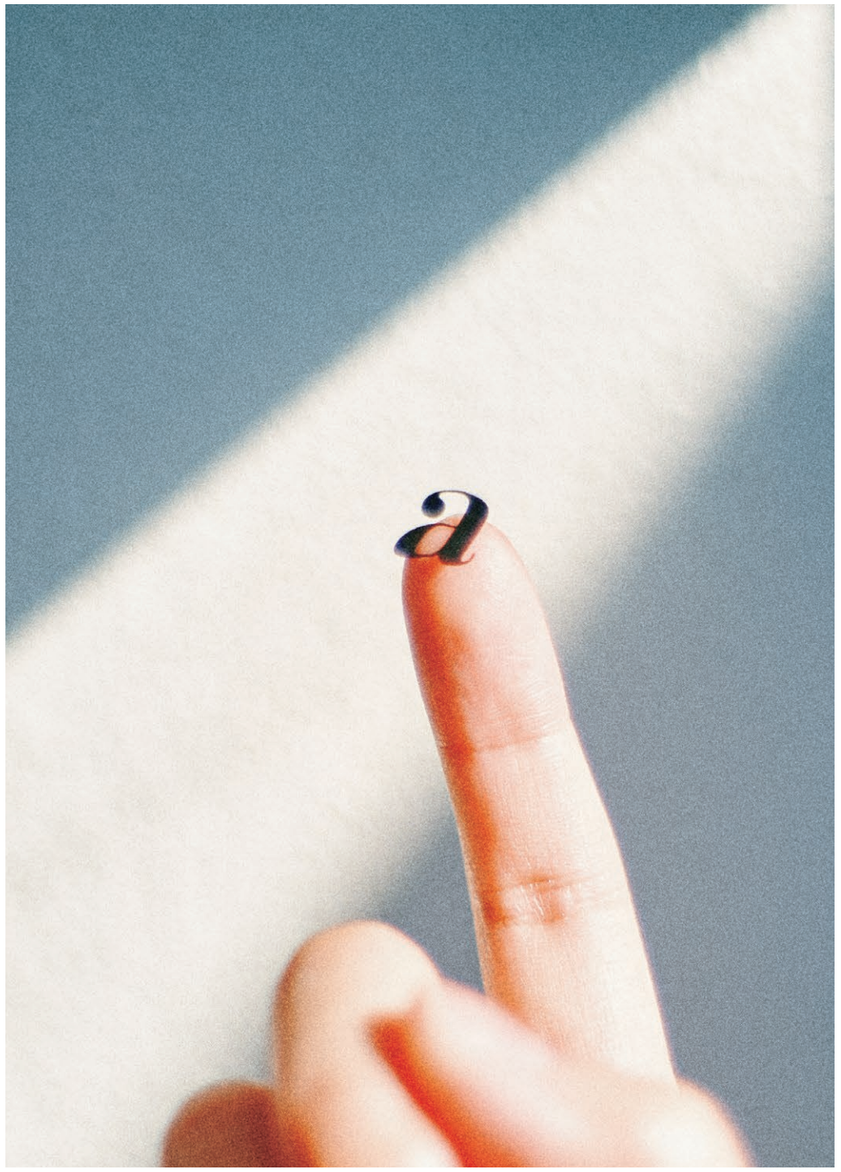
PRODUCT DESIGN

雑貨　ステーショナリー　UI・UX　カーデザイン　家電　3Dモデリング　ファニチャー



ビジュアルコミュニケーションデザインコース

VISUAL COMMUNICATION DESIGN



ブランディング　広告　ウェブ　UI・UX　パッケージ　キャラクター　タイポグラフィ　エディトリアル

映像メディアデザインコース

映画　CM　ミュージックビデオ　3DCG　写真　メディアアート



IMAGE AND MEDIA DESIGN



イラストレーションコース

ILLUSTRATION

絵本　グラフィックノベル　挿絵　広告　アナログイラストレーション　デジタルイラストレーション　エディトリアルデザイン







ANIMATION

ジオラマコマ撮り　アートアニメーション　ロトスコープ　VR・AR　モーショングラフィックス　デッサン　3DCG

アニメーションコース



ART RESTORATION AND CONSERVATION

修復保存技術　修復保存理論　作品調査　伝統技術・文化　技法材料　現代アート



横浜美術大学の学び

LEARNING OF YOKOHAMA UNIVERSITY OF ART & DESIGN

学びの特色

美術・デザインの「専門的な表現技術の修得」「理論的な知識の修得」「社会性と幅広い教養の修得」の３つの教育目標のもと、
本学では美術・デザインを基礎から着実に学べる10コース12専攻を設置しています。

美術学部 美術・デザイン学科

さまざまな表現を学びながら、自分に合った手法を探り、深めていく4年間。1年次に分野適正を判断したうえで2−3年次はより高度な技術を学び、4年次でさらに専門性を追求。

1年次 主領域と副領域を1つずつ選び どの分野が向いているかを判断

前期は創造性を養うために必要な「みる」「つくる」「考える」力を養う基礎実技を学びます。後期は「平面」「立体」「視覚デザイン」「映像」から主領域と副領域を1つずつ選び、幅広い横断的な実技を学ぶことで適性を判断します。

前期

共通基礎

絵画 / 彫刻 / みる つくる 考える / デザイン / 造形

後期

選択基礎 主領域		選択基礎 副領域（※いずれか1つ選択）			デジタル・リテラシー科目（全学必修）
平面	＋	立体	視覚デザイン	映像	＋ デジタル表現
立体	＋	平面	視覚デザイン	映像	＋ デジタル表現
視覚デザイン	＋	平面	立体	映像	＋ デジタル表現
映像	＋	平面	立体	視覚デザイン	＋ デジタル表現

入学前教育

美大生活を円滑にスタートさせるため、入学までの期間を有効活用し、さまざまな実技指導を実施しています。

デジタル表現

（全学必修 / デジタル・リテラシー科目）

本学では1年次のカリキュラムにおいて、社会で役立つデジタルスキルを学ぶデジタル・リテラシー科目を設けています。

2−4年次 2年次は所属コースを選択、3年次は高度な専門技術を学び、4年次は12専攻の中で社会に適応した表現を実践

2年次は10コースの中から所属するコースを選び、表現の基礎づくりに取り組みます。3年次はより高度な表現技術の修得を目指し、知識・技術のほか、思考力・企画力を養います。4年次は10コースが専攻に移行し、絵本と写真を加えた全12専攻で社会が必要とする表現を追求し、実践していきます。

絵画コース
PAINTING

油彩 / アクリル / テンペラ / ミクストメディア / ドローイング / インスタレーション



「描くこと・表現すること」の本質を捉え、自らの表現を追求します。基礎力の育成、主題・テーマの研究を通して発表を行い、社会との関わりや発信する力の獲得を目指します。

絵画コースの詳細はこちら

彫刻コース
SCULPTURE

塑造 / 石彫 / 木彫 / 金属彫刻 / 陶造形 / ガラス / 現代美術



アカデミックな彫刻技術を学びつつ、現代美術への視座や柔軟な発想を身につけ、変化し続ける社会において、さまざまな造形領域で活躍できる創造的な人材の育成を目指します。

彫刻コースの詳細はこちら

クラフトコース
CRAFT

ものづくり / 木工 / 金工 / 漆芸 / ジュエリー / 家具 / 伝統技法



木や金属、漆といった素材を自らの手で触れ、そこに眠っているかたちや美を掘り起こしながら、生活文化を豊かにするための「ものづくり」について提案できる人材を育成します。

クラフトコースの詳細はこちら

テキスタイルデザインコース
TEXTILE DESIGN

織り / 染め / ファッション / インテリア / ファブリックアート / 編み

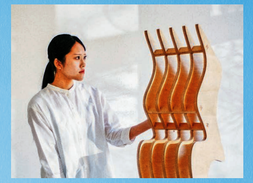


織りや染めなどの知識・技法を学びながら、社会や企業との関係も積極的に体験することにより視野を広げ、さまざまな領域におけるクリエイターとして活躍できる人材を育てます。

テキスタイルデザインコースの詳細はこちら

プロダクトデザインコース
PRODUCT DESIGN

雑貨 / ステーショナリー / UI・UX / カーデザイン / 家電 / 3Dモデリング / ファニチャー



さまざまなデザインプロセスを体系的に学びながら、日用品、家電、情報機器、公共設備などの実践的なプランニングを行い、次世代のヒト・モノ・コトのありかたを創造します。

プロダクトデザインコースの詳細はこちら

ビジュアルコミュニケーションデザインコース
VISUAL COMMUNICATION DESIGN

ブランディング / 広告 / ウェブ / UI・UX / パッケージ / キャラクター / タイポグラフィ / エディトリアル



人や社会、地域のより良い関係を創り出すコミュニケーションとしてのデザインを目指し、社会の変化と多様なメディアに対応できるグラフィックデザイナーを育成します。

ビジュアルコミュニケーションデザインコースの詳細はこちら

映像メディアデザインコース
IMAGE AND MEDIA DESIGN

映画 / CM / ミュージックビデオ / 3DCG / 写真 / メディアアート



多様なメディアリテラシーを身につけながら、写真、映像、アニメーション、メディアアート、動画配信などについて実践的に学び、創造力と技術力を備えたクリエイターを目指します。

映像メディアデザインコースの詳細はこちら

イラストレーションコース
ILLUSTRATION

絵本 / グラフィックノベル / 挿絵 / 広告 / アナログイラストレーション / デジタルイラストレーション / エディトリアルデザイン



デザインワークを総合的に学びながら、アナログとデジタル双方のイラストレーションの表現技法や柔軟な発想力、豊かな表現力を養い、クリエイティビティを伸ばします。

イラストレーションコースの詳細はこちら

アニメーションコース
ANIMATION

ジオラマコマ撮り / アートアニメーション / ロトスコープ / VR・AR / モーショングラフィックス / ディオラマ / 3DCG



アニメーションをつくるには多くの映像知識・デジタルスキル、そして基礎造形力が必要です。さまざまな課題を通しそれらをバランスよく学び、自己表現を確立させたクリエイターを目指します。

アニメーションコースの詳細はこちら

修復保存コース
ART RESTORATION AND CONSERVATION

修復保存技術 / 修復保存理論 / 作品調査 / 伝統技術・文化 / 技法材料 / 現代アート



経年による劣化、破損した美術品や文化財の修復保存に関わる技術と理論について学びます。絵画作品、紙作品、立体作品の修復保存技法について総合的、実践的に修得していきます。

修復保存コースの詳細はこちら

絵本専攻 4年次から
PICTURE BOOK

絵本



4年次の教育を絵本と近接分野の表現に特化した専攻が絵本専攻です。さまざまな分野のクリエイター や研究者が指導に加わり、多様な視点からオリジナリティあふれる新しい表現を探究します。

絵本専攻の詳細はこちら

写真専攻 4年次から
PHOTOGRAPHY

写真



4年次での写真表現に特化した専攻が写真専攻です。写真の特性や歴史を学びながら理解を深め、写真表現の幅を広げ完成度の高い作品制作を経験していきます。

写真専攻の詳細はこちら

［2年次−4年次 自由選択科目］ コンテクスト・アーツ科目 所属するコースに関連する周辺の実技を学び専門性をより豊かに広げていきます。

3DCG	UI・UXデザイン	アートキュレーティング	ゲーム・クリエーション	デジタルミュージック	ファッションデザイン	マンガ表現	陶芸	日本画	版画

客員教授紹介

多様な客員教授による「創造性を磨く授業」

本学では、さまざまな分野で活躍している方々を客員教授として招聘し、授業や講演を行っています。多彩な経歴を持つ客員教授からの刺激が、学生たちの夢や目標に向かうためのきっかけになることを期待しています。

美術・デザインを志す皆さんへ

皆さんは将来の夢はありますか？これから大学で学ぶことは、必ず皆さんの将来に役立ちます。芸術、芸術のみならず、さまざまなことに貪欲に取り組み吸収してください。あなたの将来を決めるヒントが転がっているはずです。



美術作家
深堀 隆介



美術評論家・キュレーター
南條 史生



映像アートディレクター
中谷 日出



芸術家
IKKO



建築家
隈 研吾



美術・絵本評論家・作家
松本 猛



漫画家
しりあがり寿



絵本・作家
石坂 浩二



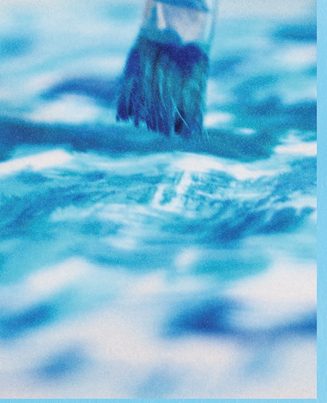
国等主幹
佐野 みどり



プロデューサー・コンサルタント
福田 淳



社会起業家
利根川 裕太





PAINTING





ANIMATION



PAINTING







CRAFT









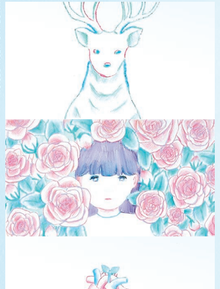


IMAGE AND MEDIA DESIGN





PICTURE BOOK







ILLUSTRATION



PHOTOGRAPHY





ART RESTORATION AND CONSERVATION



SCULPTURE



PRODUCT DESIGN

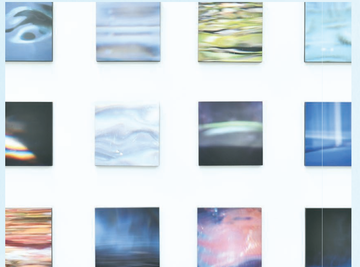


PICTURE BOOK





CRAFT



VISUAL COMMUNICATION DESIGN



TEXTILE DESIGN





PAINTING



卒業制作

卒業制作
作品アーカイブス







PAINTING

コンテクスト・アーツ科目　周辺技術を学び、さまざまな教養を身につける

コンテクスト・アーツ科目は２年次から４年次まで履修可能な自由選択科目で、所属するコースの周辺実技を学び専門性をより豊かに広げていきます。



日本画

日本画の画材とその用法、素材・技法と表現の関係、制作プロセスの基本を理解し、作品制作を通して実践的に学びます。



アートキュレーティング

展覧会やワークショップなどの企画実践について学びます。単に「作品をきれいに見せるテクニック」ではない、新たな文脈、価値創出を目的とした「美学的編集」の技術を習得します。



UI・UXデザイン

製品やサービスをデザインする上で欠かせないUI・UXデザインの基礎を学びます。UXは全ての製品デザインに共通する重要な考え方で、デザイン以外の分野でも活用されています。



デジタルミュージック

音楽制作ソフトの基本操作を学び、コンピューターを使って効果音、サウンドロゴ、オーディオ素材による楽曲などを制作。映像コンテンツにシンクロした音付けも行います。

教養科目　幅広い知識や豊かな人間性を育むために、さまざまな教養科目を用意

教養科目（一般）				教養科目（美術）	
初年次教育	アカデミックリテラシー / 総合美術論	外国語	コミュニケーション英語 / 総合英語 / 実用英語 / 実践グローバル・コミュニケーション演習 / フランス語Ⅰ / フランス語Ⅱ	美術理論	美学概論 / 色彩論 / 造形図法 / 絵画論 / 美術解剖学 / 現代美術論 / デザインマネジメント論 / デザイン論 / デザイン特論 / 映像論 / 写真論 / 絵本論 / アニメーション論 / 身体表象論 / 工芸論 / ファッション文化論 / メディア広告論 / 環境デザイン論 / プロダクトデザイン論 / パフォーミング・アーツ論 / 美術教育論 / アートマネジメント論 / 博物館概論 / 美術保存 / 現代アート経済論
人文・社会	哲学概論 / 文学 / 心理学 / 教育学概論 / 教育心理学 / 教育哲学 / 法学 / 日本国憲法 / 知的財産法 / 現代社会論 / 経済学	IT・Webデザイン	情報処理概論 / コンピュータリテラシー / コンピュータ編集 / コンピュータハードウェア / コンピュータネットワーク / ウェブデザインⅠ / ウェブデザインⅡ / ウェブデザイン演習 / ウェブプログラミング演習 / データサイエンス・AI概論		
自然科学	環境科学 / 生命の科学	総合	原典購読 / 教養演習 / ボランティア講座 / 古美術研修 / 修復保存研修A / 修復保存研修B		
体育	体育	キャリア教育	キャリアデザインⅠ / キャリアデザインⅡ / キャリアデザインⅢ / キャリアデザインⅢ（インターンシップA）/ キャリアデザインⅢ（インターンシップB）/ キャリアデザインⅣ / クリエーターサバイバル論	美術史	西洋美術史Ⅰ / 西洋美術史Ⅱ / 西洋美術史特論 / 西洋工芸史 / 日本美術史Ⅰ / 日本美術史Ⅱ / 東洋美術史 / 近代デザイン史

教職課程・資格取得　中学校教諭・高等学校教諭、ウェブデザイン実務士を目指す

中学校教諭・高等学校教諭（美術）免許

各コースの科目に加え、教職に関する科目を４年間にわたり学ぶことで、卒業時には中学校教諭・高等学校教諭一種免許状（美術）が取得できます。



高橋 憂 さん

2021年度 絵画コース卒業
公立中学校教諭

絵画、彫刻、デザイン、工芸など中学校の美術科では多くの分野を指導します。在学中、専攻の分野だけでなく幅広い分野の作品制作を学んだ経験があるからこそ、さまざまな分野の指導ができています。また、制作の中での楽しさや苦労がよく分かるので、生徒の目線に立った指導ができていると感じています。

ウェブデザイン実務士 資格

インターネットに関する知識・技術とウェブページのデザインや管理運営について全国大学実務教育協会が認定する就職に有利な資格です。



鈴木 理南 さん

2020年度 ビジュアルコミュニケーションデザインコース卒業
株式会社クリエイティブヨーコ

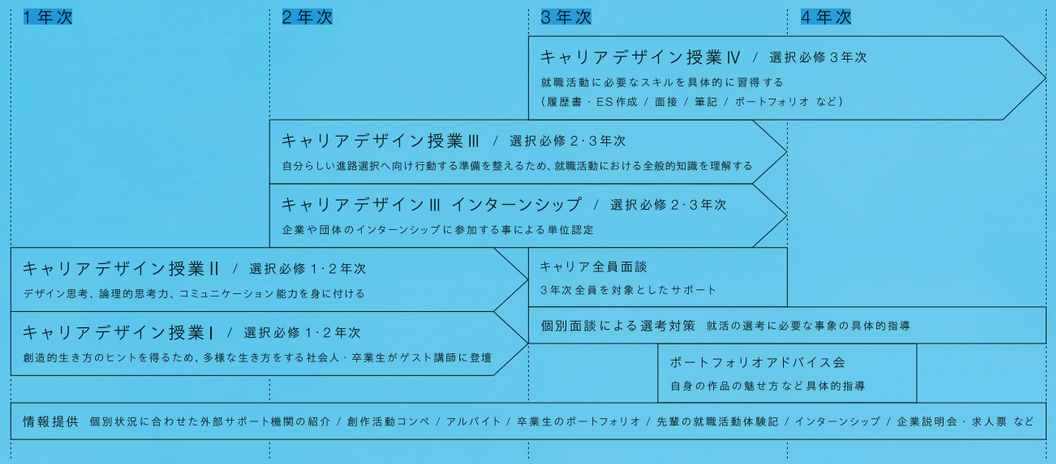
株式会社クリエイティブヨーコで、ペット用商品を中心にパッケージや店頭POPなど幅広く企画・デザインを担当しています。ウェブデザイン実務士の資格取得を通して、ウェブ上の効果的な魅せ方や情報を分かりやすく扱うための考え方を身につけることができました。

就職・キャリア支援　学生一人ひとりと向き合い、きめ細かくサポート

本学では、在学中から個性と希望に合った進路選択ができるよう体制を整えています。キャリアデザイン科目をはじめ、多様なプログラムや情報提供を実施。個別向けには、専門性をもった職員が教員と連携し、きめ細かな支援を行っています。

キャリアデザイン科目　１年次から３年次にかけて順にすべて履修することで、美術・デザイン制作で培った素養をもとに自分らしく社会で活躍する準備が整います。

キャリアデザイン科目やキャリアサポート　４年間の流れ



就職実績（一部抜粋 / 敬称略 / 順不同）

［広告・WEB・IT］ LINEヤフー㈱ / ㈱博報堂プロダクツ / ㈱カヤック / ㈱キユー / ㈱ゲイン / ㈱アナザーウェア / ㈱ジェイテック　ほか
［出版・印刷］ ㈱朝日新聞社 / ㈱アクセア / ㈱大川印刷 / ㈱大空出版 / ㈱加藤文明社 / キンコーズ・ジャパン㈱ / 三晃印刷㈱ / 山陽印刷㈱ / ㈱野毛印刷社　ほか
［映像・アニメーション］ ㈱NHKエンタープライズ / ㈱TYO / ㈱MAPPA / ㈱STUDIO4℃ / ㈱シネボーイ / ㈱ダダビ / 麻布プラザ㈱　ほか
［メーカー］ マツダ㈱ / ㈱スノーピーク / TBカワシマ㈱　ほか
［アパレル・化粧品］ ㈱アルビオン / アッシュ・ペー・フランス㈱ / ELGCジャパン㈱ / ㈱INGNI / ㈱ヴァンドームヤマダ / ㈱オリンピア / ㈱キャン / ㈱国井産業　ほか
［インテリア・ホームセンター・造形製作・ディスプレイ・生活雑貨］ ARIGATO COMPANY㈱ / ㈱アレックス / ㈱エス・イー・ワークス / ㈱Mテック / ㈱風工房 / サニーライブホールディングス㈱　ほか

インターンシップ実績

㈱本田技術研究所 / ヤマハデザイン研究所 / ヤマハ発動機㈱ / マツダ㈱ / 寺田倉庫 / ㈱竹尾 / TYOグループ㈱ / ㈱AOI Pro. / ㈱フジテレビジョン / 東京グラフィティ

進学実績

東京藝術大学大学院 / 筑波大学大学院 / 多摩美術大学大学院 / 武蔵野美術大学大学院 / 上越教育大学大学院 / 山梨大学特別支援教育特別専攻科 / 京都芸術大学大学院

研究生制度

卒業後、特定の研究課題について教員から指導を受けることができる制度です。研究期間は原則１年間で、この期間もキャリア支援を行っています。

社会貢献・産官学連携　企業・団体と連携し、地域や社会のための活動を推進



青葉区制30周年 記念ロゴマーク制作

本学と連携協定を締結している青葉区の区制30周年記念ロゴマークにビジュアルコミュニケーションデザインコース３年生の山口凜々花さんのデザインが採用されました。「未来へつなごう 青葉の魅力」をキャッチフレーズに、青葉に吹く「新しい風」をテーマとして爽やかな青葉と賑やかなお祝いの雰囲気をカラフルに表現しています。



「よい仕事おこしフェア」PRポスターデザインコンテスト　グランプリ受賞

城南信用金庫主催のコンテストで、ビジュアルコミュニケーションデザインコース３年生の辻ひめのさん、望月歩夢さん、寺戸悠翔さん、小林杏涼さん（グループ参加）がグランプリを受賞しました。作品は「日本を明るく元気にする！」をテーマに、企業が出会いつながる場であることをジグソーパズルで表し、優しい風合いのイラストを用いて、フェアの要点である「活性化」への喜びやつながる豊かさを表現し制作されました。



赤箱牛乳石鹸 コラボレーション企画

本学有志学生の作品が「カウブランド赤箱」の横浜赤レンガ倉庫で実施されたプロモーションイベント「赤箱AWA-YA in YOKOHAMA」にて、コラボレーション企画として展示されました。絵画、彫刻、クラフト、テキスタイルデザイン、映像メディアデザイン、イラストレーションの各コース有志学生が牛乳石鹸で知られる「カウブランド赤箱」の世界観を表現しました。

学費・納入金

	入学時納入金 （入学手続き締切日までに納入）	第２期納入金 （入学後10月20日までに納入）
入学金	260,000円	–
授業料	580,000円	580,000円
施設設備費	310,000円	–
実習費	34,000円	34,000円
合計	1,184,000円	614,000円
初年度納入金	1,798,000円	

※このほか、横浜美術大学同窓会（クローバー・ベル会）からの委託により、同窓会費10,000円の納入をお願いしています。

特待生・奨学金などの各種制度　独自の特待生制度、奨学金制度を設置

横浜美術大学 特待生制度

入学年次選考

1　一般選抜試験Ａ日程・Ｂ日程の合格者のうち、成績優秀者６名を上限として特待生を選抜します。
　１年次授業料の全額減免または２分の１減免

2　学校推薦型選抜試験において、希望者に対し、特待生選抜を実施し、成績優秀者10名を上限として特待生を選抜します。
　１年次授業料の２分の１減免または４分の１減免

3　特待生チャレンジ（希望者）
　全入試区分の入学者（既に特待生として選抜されたものを除く）を対象に、1年次前期の学業成績上位12名を上限として１年次授業料の４分の１を減免

在学生選考（入学年次を除く）

GPA制度による前年度の学業成績が3.3以上で、かつ30単位以上取得した学生のうち、各学年から上位５名を上限に、特待生として次のとおり授業料が減免されます。

各学年上位１名	在学年次授業料を全額減免
次の２名	在学年次授業料を２分の１減免
次の２名	在学年次授業料を４分の１減免

高等教育の修学支援新制度（国）

日本学生支援機構給付奨学金と授業料等の減免（国からの補助）が受けられる制度です。対象者は、高等学校の予約採用に申込み採用候補者として決定している者および入学後に手続きし採用された者です。尚、減免額は世帯収入に応じて異なります。

横浜美術大学 奨学生制度

学修意欲が高く、経済的理由により修学が困難であると認められる学生、家計が急変し修学が困難な学生、または災害等により学費の支弁が著しく困難となる特別な事由が生じた学生から選考のうえ、奨学生として次の通り授業料が減免されます。

第１種奨学生	当該年度の授業料を全額減免
第２種奨学生	当該年度の授業料を２分の１減免
第３種奨学生	当該年度の授業料を４分の１減免

学費サポート制度

学修意欲のある学生が経済的な理由で就学を断念することがないよう、学費サポート制度を設けています。

・日本学生支援機構奨学金制度
・本学提携教育ローン　―　㈱オリエントコーポレーション、セディナ学費ローン
・国の教育ローン　―　日本政策金融公庫
・銀行教育ローン　―　都市銀行、地方銀行、信用金庫、労働金庫

横浜美術大学出品・発表支援制度

在学生および卒業生（卒業後３年以内）が個展・グループ展・公募展等において出品や研究成果・論文等の発表を行う際に、１人あたり年間50,000円を上限として支援する制度です。

長期履修学生制度

さまざまな理由により規定時間での履修が困難で、かつ長期履修計画が認められた学生は、４年を超えて（最長８年間）学ぶことができる制度です。

大学設置の歩み

横浜美術大学は、学校法人トキワ松学園が設置しております。本学園の歴史は、1916年に東京府豊多摩郡渋谷町（現渋谷区）に設置された、私立常盤松女学校から始まります。初代校長の三角錫子先生は「鋼鉄に一輪のすみれの花を添えて」という言葉に託し、自立できる女性を輩出することを目的として、常盤松女学校を設立しました。

1947年には目黒区碑文谷に新校舎を建設、移転しました。その後1961年に本学園の理事長に就任した室谷 早先生は、横浜市港北区（現青葉区）に校舎を建設、1966年にトキワ松学園女子短期大学を開学しました。

それ以降、社会のニーズと共に改革と進歩を遂げ、2001年には校名を横浜美術短期大学に変更し、男女共学となりました。本学は、このような実績を踏まえ、「美術による創造性豊かな人間形成」を建学の精神とし、2010年に４年制大学として開学、現在に至ります。

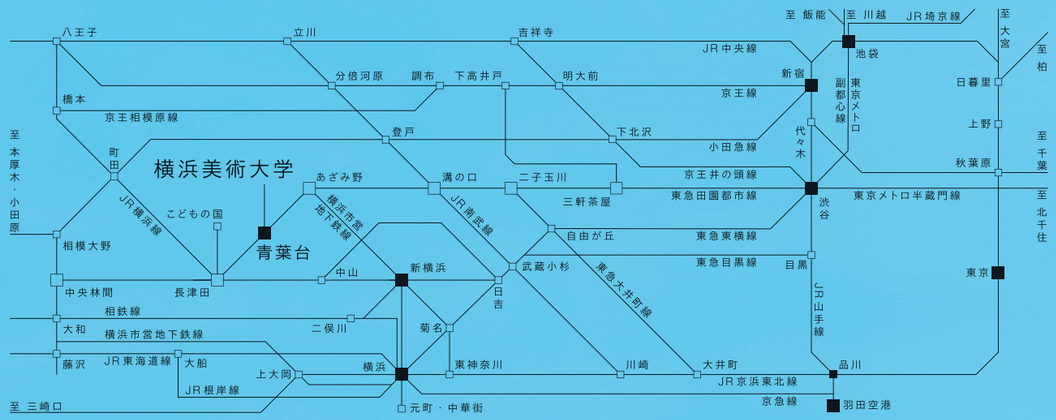


横浜美術大学 学長
加藤 良次

1957年生まれ。JTCジャパン テキスタイル カウンシル代表理事。1985年より渋谷、池袋西武、大丸東京などで個展。1988年、97年ミラノ、2002年ソウルで個展。その他、国内外の個展、団体展にて多数発表。スクリーンプリント技法を主にインスタレーション作品を発表。五條赤根研究に参画。

沿革

1916年	大正 5年	トキワ松学園創設 創立者 三角錫子
1966年	昭和41年	トキワ松学園創立50周年 「トキワ松学園女子短期大学」造形美術科 横浜市港北区（現青葉区）に開学 初代学長 佐藤 兌
1992年	平成 4年	トキワ松学園75周年
1995年	平成 7年	「トキワ松学園横浜美術短期大学」に校名を変更
1996年	平成 8年	トキワ松学園80周年 「トキワ松学園横浜美術短期大学」専攻科造形美術専攻（大学評価・学位授与機構認定）開設
2001年	平成13年	「横浜美術短期大学」に校名を変更 男女共学
2010年	平成22年	「横浜美術大学」開学 学長 春山文典
2016年	平成28年	トキワ松学園100周年 学科名称を美術・デザイン学科に変更 学長 岡本信明
2020年	令和 2年	横浜美術大学10周年 学長 宮津大輔
2022年	令和 4年	学長 岡本信明
2024年	令和 6年	学長 加藤良次



渋谷駅から　約27分
渋谷駅 ⟶ 青葉台駅

横浜駅から　約30分
横浜駅 ⟶ 長津田駅 ⟶ 青葉台駅

新横浜駅から　約20分
新横浜駅 ⟶ 長津田駅 ⟶ 青葉台駅

東京駅から　約50分
東京駅 ⟶ 大手町駅 ⟶ 青葉台駅

池袋駅から　約45分
池袋駅 ⟶ 渋谷駅 ⟶ 青葉台駅

羽田空港から　約65分
羽田空港国際線ターミナル駅 ⟶ 横浜駅 ⟶ 長津田駅 ⟶ 青葉台駅

「青葉台」駅から本学まで　約10分　東急田園都市線「青葉台」駅バスターミナル３番のりば　東急バス「日体大」行 ⟶「横浜美術大学（すみよし台）」下車

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1204　TEL：045-962-2221（代）　MAIL：hamabi@yokohama-art.ac.jp　WEB：www.yokohama-art.ac.jp

学校法人トキワ松学園
横浜美術大学
YOKOHAMA UNIVERSITY OF ART & DESIGN

大学WEBサイト